

堀川正幸君 北ロータリー事時川流

。テポドンが飛んで高まる危機意識。／

。テポドンを超えよ愛国危機管理。／ おそまつ。／

五十嵐総一君 米山年度大変ごくろう様でした。新年度の落合会長、梨木幹事お身体に気をつけて頑張ってください。

山崎勲君 昨夜はおゝ乃水族館を見て来ました。負けました。

馬場直次郎君 会員の中には井もの大好き人間もいるようですが、ビックニュースをお知らせします。全国新発売の井が発表されました。その名前は「テポドン」です。急いでおめし上がりたいかたは早速ピョンヤン食堂の金さんにご注文されて下さい。おりかえしロケット宅急便でお送り致します。いかがですか。／

ロータリー財団ボックス：

落合益夫君 共同募金委員会の日当です。

長谷川博一君 ゴルフのにぎりが思いがけず入ってきましたので。

吉川吉彦君 柄沢財団委員長の協力的な視線を感じましたので。

卓 話： 「B型人間アラカルト」 馬場直次郎会員



今日は血液型による性格や行動パターン等について、少しお話しをしてみたいと思います。とりわけ、とにかくゴーイングマイウェイといわれるB型にこだわって、話を進めてみたいと思います。

実はそういう私も典型的なB型人間と周囲から言われています。考えてみると、父、祖父、祖々父、私、そして私の息子迄がB型という五代続きの由緒正しい？B型家系なのです。

今日、御出席の会員の皆様は、やっぱりA型が一番多いんでしょうね？続いて、O型、そしてB型、AB型と統計上は言われているので

すが……。

さて、B型人間の特長としての第一は、とにかく、めっちゃめっちゃ明るいことですね。「明日は明日の風が吹く」、「明日になればまた陽が昇る」というように楽天的に物事を考えますし、又、あまりものおじもしませんね。それにマルチチャンネル型と言いますか、誰とでもうまく付き会えるという器用な面もありますし、巨人の長嶋監督に代表されるような「ひらめき」もB型の特長だと思いますよ。よくいわせてもらえば発想が豊かで、創造力があり、好奇心のかたまりであるということになります。ですから、仕事でもプライベートでもうまくいっている時にその好調の波にのって、ますます調子を上げるということでは、B型はまるで神様みたいになってしまいましたが、どっこいそうはいきません。B型人間の弱点も沢山あります。さっきお話ししたように、好調の時はめっぽう強いのですが、なにかの加減で壁につきあたり、一旦くずれると、ガタ、ガタっと、落ち

込んでしまうことがよくあります。これは一見、チャランポランで、お調子者とみられているB型人間が実は、とてもナイーブであるということだと思います。又、B型の人は考えが広く浅くて、あまり深く考えない、つまり自分の生き方についても主張が無いということになります。

皆様の中にB型の人がいたら、ごめんなさい。あくまでも自分のことをもとにして話しておりますので……。

まあ、そんないい加減なところが、かえって逆に人間的というか、人間味を感じさせたりもするのだと思います。他人にだまされても、他人をだますことが出来ないような人の良さもあって、その辺が、相手から信頼される理由でもあると思っています。ところでB型人間には、デザイナーとか、芸術家が多いと言われています。それは、抱束されるのが大嫌いで、自分で勝手気ままに考えたり、行動したりするところから、すばらしい発想や創造が生まれてくるのでしょう。又、B型人間はとにかく、じっとしているのが苦手です。人と話しをしていても、頭の中では全く別のことを考えていたり、ポンポンと話題をかえたりすることが、よくあって、A型の人にとっては、我慢できないことも結構あるんじゃないでしょうか。

最後に歴代総理大臣の中に二人だけB型がいます。われらが田中角栄さん、そして竹下登さんです。又、芸能人では、明石家さんま、神田うの、コロッセ等がいて、比較的多くの人が活躍しています。

以上、自分自身を分析することで、B型人間を考えてみましたが、どうですか皆様、B型人間とのつき合い方がわかったでしょうか？

卓 話： 「昭和21年生まれの雑感」 大竹保男会員



9月生まれと言うことで卓話をせよと淵岡さんから仰せがあり引き受けさせていただきました。日頃忘れている「誕生日」を考え、自分の成長と職業である旅館、旅行、観光についてお話をさせていただきます。

私は昭和21年9月27日生まれ、誕生日が来ると52歳となります。昭和20年8月の終戦により兵士が復員し、翌年からいわゆる団塊の世代と呼ばれる私達が大量に生まれました。私が物心ついたころは、まだ生活は貧しく毎日を過ごしていくのがやつの状態だったと思います。農家には家畜が飼われており、農作業や運搬作業に使われておりました。旅行をすることがあっても、仕事や用事をたすための旅行で慰安や観光目的の旅行はまだ一般的で無かったと思います。

30年代に入り高度経済成長と言われる右肩上がりの経済成長が始まり、国民の収入は増え生活の内容も豊になってきました。農業にも機械化が始まり耕運機が普及して農作業の能率は飛躍的に上がりました。30年代後半から40年代にかけて新潟国体、新潟地震、東京オリンピック、大阪万博等の悲喜こもごもの大きな出来事がありました。私は小、中、高大学時代をただただに楽しく過ごさ